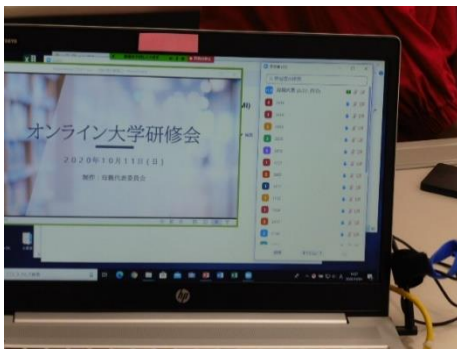


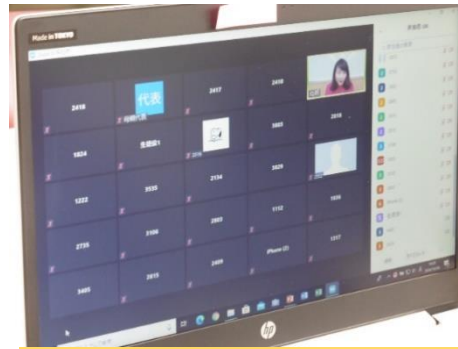
母親代表委員会はコロナ感染症の為に中止となったバス研修旅行の代替として、オンライン大学研修会を企画しました。

これまでのバス研修は平日開催では参加が難しい方がいる。日帰りなので訪問する大学が限定され、遠方の大学の学生との懇談の機会がない等の課題がありました。今回はオンラインでこれらの課題をクリアすることができました。研修は以下の3つのテーマで実施しました。

	時間	区分	内容
1限	13:30~14:20 (50分)	文系	卒業生との質疑応答・大学紹介 神戸大学/新潟大学/同志社大学
2限	14:40~15:30 (50分)	理系	卒業生との質疑応答・大学紹介 東京大学/北海道大学/近畿大学
3限	15:50~16:40 (50分)	受験準備	母親委員による受験スケジュール・入学準備費用などについての解説



研修会スタート。大学紹介などのパワーポイントはすべて母親代表委員が作成しました。



OB、司会以外の参加者は顔出し無しで生徒の学籍番号で参加します。のべ85名が参加しました。



司会者、OBが集結。神戸大学の学生はなんと留学先のオーストラリアから参加してくれました。



大学紹介、OBとの質疑応答の様子。タイムキーパーも配置しました。



3限は保護者目線を意識して、座談会風の演出にしました。

当日は3台のPCを使用し、最小限の人数で会場を2カ所に分けて実施しました。

オンライン、「ZOOM」をゼロから学んで挑んだこの企画、何とか最後までやり通すことができました。また参加者もオンラインの参加を初めて経験する方が多く、この点もアンケートで評価していただきました。

大学生たちからは、参加者から質問された高校時代の勉強について、センター試験後のモチベーション維持の方法、受験の時に作ってもらった「勝負めし」、今だからわかる高校時代にやっておけば良かったと思うことなど答えてもらいました。

さらに現在のコロナ禍における大学生活への影響についても聞かせてもらいました。驚いたのは彼らが大学のオンライン授業にも適応し、これまでより増えたひとりの時間を「自分を見つめなおす、よい機会となった」と前向きにとらえていることです。大学卒業後の進路についても、石川に帰って起業したいという学生もいました。高校生への進路についてのアドバイスと共に、参加者全員が若いエネルギーを分けてもらった研修会となりました。